

お知らせ

2024年6月24日
豊通ソーテック株式会社

アルミサッシの水平リサイクル拡大に向けた新工場の建設を開始

豊通ソーテック株式会社（以下：豊通ソーテック）は、兵庫県赤穂市において、2024年7月から新工場の建設を開始します。また、このたびの着工に先立ち、本日、地鎮祭を開催しました。

豊通ソーテックは、豊田通商株式会社（以下：豊田通商）のグループ会社である豊通マテリアル株式会社と株式会社三光埼玉が、アルミサッシの水平リサイクル拡大を目的に設立した、アルミサッシスクラップの選別加工事業会社です。

本工場は、アルミサッシスクラップの破碎選別加工工場で、2025年8月の生産開始を予定しています。

完成後には、西日本の市中から集荷したアルミサッシスクラップ原料に、破碎・選別工程によってビスなどの鉄やその他の金属、非金属（木屑やプラスチックなど）の異物を除去し、リサイクルアルミ原料に加工します。加工されたリサイクルアルミ原料は、建材メーカーなどに供給され、アルミ資源の循環を実現します。

豊通ソーテックは、サッシ to サッシの水平リサイクルにおける需要増に応えるとともに、サッシ to カーなどの他用途でのリサイクル需要の高まりも視野に入れ、高品質なリサイクルアルミ原料の供給を通してサーキュラーエコノミーとカーボンニュートラルの実現に貢献します。

【豊通ソーテック 概要】

会社名	豊通ソーテック株式会社（社名は、選別を意味するソーティングテクノロジーから由来）
所在地	兵庫県赤穂市
設立	2023年10月31日
代表者	代表取締役社長 田形 拓郎
資本金（出資比率）	4.9億円（豊通マテリアル 80%、三光埼玉 20%）
生産開始	2025年8月（予定）
従業員数	25名（予定）
事業内容	アルミサッシスクラップの破碎選別加工事業
敷地面積	約19,000㎡

【工場完成後のイメージ図】

